

## 昭和50年 WHEEL HOUSE, CONTROL ROOM

1. 「AUSTRALIAN EMBLEM」 「船の科学」1975 - 5 (Vol.28, No.5) より採取。

- ・ロール・オン・オフ/リフト・オン・オフ式 コンテナ船「AUSTRALIAN EMBLEM」 DWT 23,481 t  
積載能力： ロール・オン・オフ荷役 546 個、リフト・オン・オフ荷役 907 個 計1453 個
- ・船主：オーストラリアン・ナショナル・ライン社、フリンダース・ SHIPPING社及び川崎汽船(株)の3社
- ・建造：川崎重工業(株) 神戸造船所 昭和50年1月17日 竣工
- ・1) は本船全景、2) は操舵室。

1) W50 - 01 AUSTRALIAN EMBLEM 本船全景      2) W50 - 02 AUSTRALIAN EMBLEM 操舵室



2. 「香取丸」 「船の科学」1975 - 9 (Vol.28, No.9) より採取。

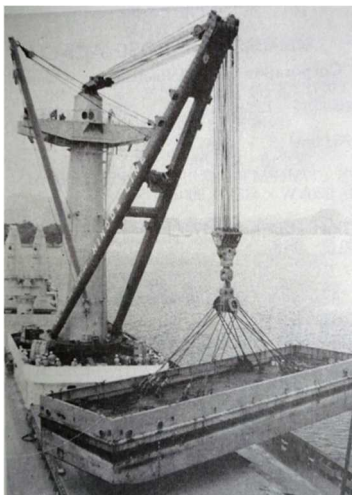
- ・重量物運搬船「香取丸」 DWT 19,856 kt,  
350t ガイレス式ヘビーデリックを装備
- ・船主：日之出汽船(株)
- ・建造：日立造船(株) 向島工場  
昭和50年8月19日竣工

- ・3) は本船全景、4) は 350 ton ヘビーデリック、5) は操舵室
- ・6) はチャート室、7) は機関制御室

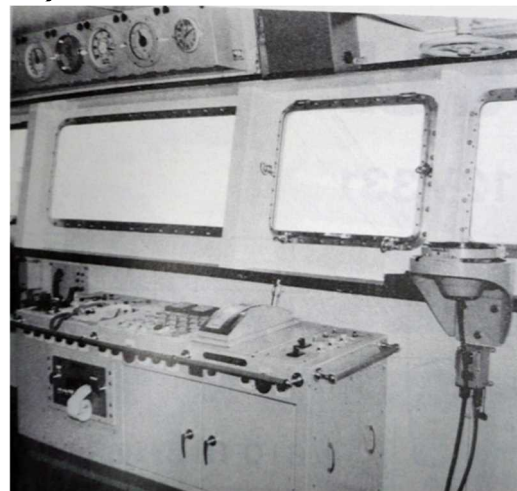
3) W50 - 03 香取丸 本船全景



4) W50 - 04 香取丸 ヘビーデリック



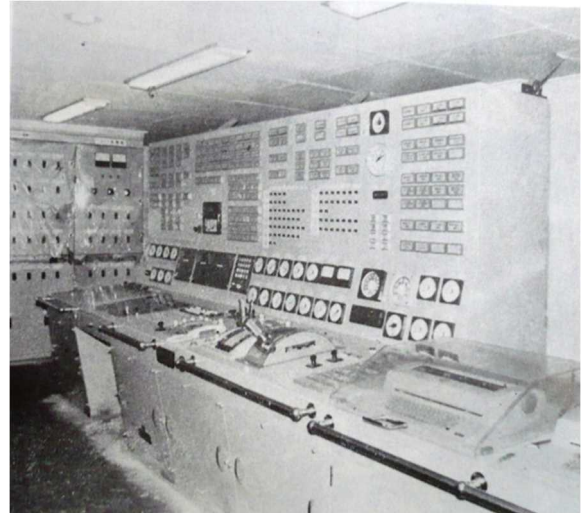
5) W50 - 05 香取丸 操舵室



6) W50-06 香取丸 チャート室



7) W50-07 香取丸 機関制御室



3. 「ぶるーほうく」 「船の科学」1975-9 (Vol.28, No.9) より採取。

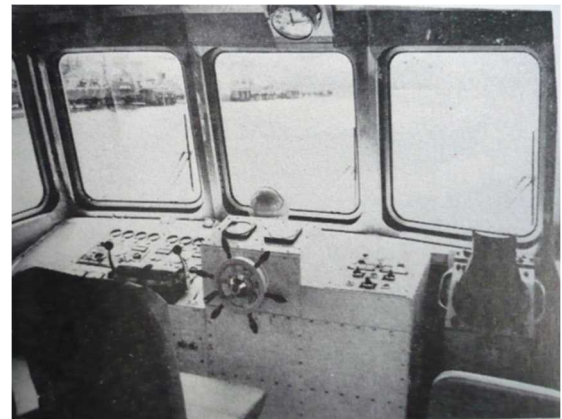
- ・非対称カタマラン型高速艇(双胴型高速旅客艇)「ぶるーほうく」 総トン数 191.65 T  
旅客定員 162 名、最大速力 27.2 kn, 三原-今治間を航走。
- ・船主 : 昭和海運(株)      ・建造 : 三井造船(株)千葉造船所      昭和50年6月 竣工

・8) は本船全景、双胴船は珍しい。9) は操舵室、高速旅客艇らしく操縦席がコンパクトにまとめられている。

8) W50-08 ぶるーほうく 本船全景



9) W50-09 ぶるーほうく 操舵室



4. 「エメラルド あまみ」

「船の科学」1975-11 (Vol.28, No.11) より採取。

- ・旅客兼自動車航走船「エメラルド あまみ」  
DWT 2,081t, 旅客 609 名、  
鹿児島 - 奄美大島 - 沖縄間 航走  
車輛貨物等 車輛台数 12tトラック 21 台  
乗用車 80 台  
コンテナ 8' x 8' x 10' 56 個  
8' x 8' x 20' 6 個
- ・船主 : 船舶整備公団、大島運輸(株)
- ・建造 : (株)新潟鉄工所

10) W50-10 エメラルド あまみ 本船全景

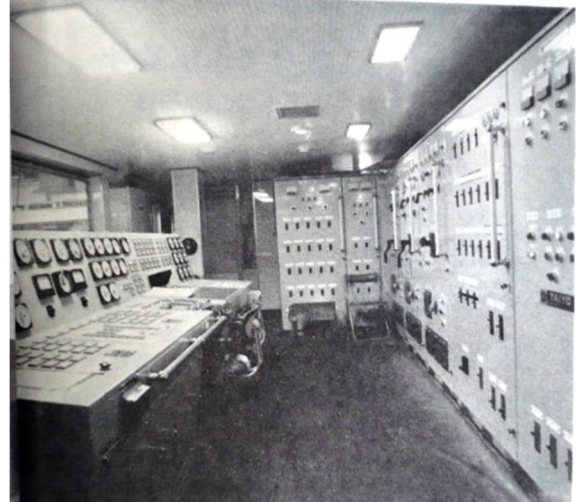




昭和50年9月9日 竣工

- ・ 10 ) は本船全景
- ・ 11 ) は機関制御室

11) W50-11 エメラルド あまみ 機関制御室



## 5. 「DISCOVERER 534」

「船の科学」1975-12 (Vol.28, No.12) より採取。

- ・ 世界最大の自航式石油掘削船「DISCOVERER」534、DWT 7,286 Lt、電気推進 2軸(16,000HP)
- ・ 船主 : The Offshore Co. の子会社  
Deep Ocean Drilling Inc.(Panama)
- ・ 建造 : 三井造船(株) 藤永田造船所  
昭和50年8月8日 竣工

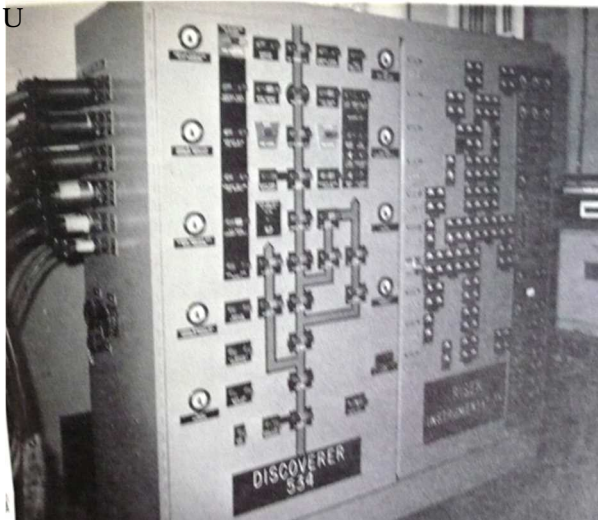
12) W50-12 DISCOVERER 534 本船全景



- ・ 12 ) は本船全景、13 ) は B.O.P Master Control Panel (Supervisory Control Room), B.O.P は海底に設置されるもの。

- ・ 14 ) は ASK 操作及び表示盤 (ASK : Automatic Station Keeping System (Honeywell 製))

13) W50-13 DISCOVERER 534  
B.O.P. Master Control Panel



14) W50-14 DISCOVERER 534  
ASK 操作及び表示盤



## 6. 「ATLANTIC ALBATROSS」 「船の科学」1976-1 (Vol.29, No.1) より採取。

- ・ 20,000 DWT 型 多目的貨物船 「ATLANTIC ALBATROSS」 DWT 21,188 Lt

世界最初の小型軽量 2 段過給機付主機関 8EUC52 / 105E 型を搭載 (出力効率 33% UP)

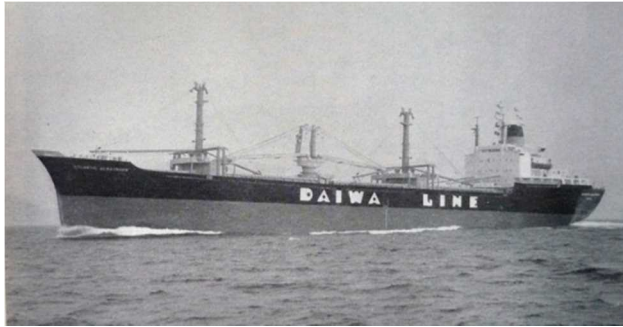
・船主 : 日綿実業 (株) (大和海運 (株))

・建造 : 三菱重工業 (株) 下関造船所 昭和 50 年 11 月 19 日 竣工

・ 15 ) は本船全景、多目的貨物船として、一般雑貨、穀類、鋼材、コンテナ、自動車、木材など積載可能。

・ 16 ) は操舵室。

15 ) W50 - 15 ATLANTIC ALBATROSS  
本船全景



16 ) W50 - 16 ATLANTIC ALBATROSS  
操舵室



#### [メモ]

- 1) 建造船としては タンカー、ばら積船、コンテナ船、自動車専用運搬船などが多かったが、重量物運搬船や双胴型高速旅客艇、自航式石油掘削船など珍しい船が出てきた。コンテナ船でもロール オン・オフ / リフト オン・オフ式の船が現れるなど新しい傾向が見られる。
- 2) 操舵室や機関制御室には余り変化は見られない。